

2016年2月期 第2四半期 決算説明会



2015年5月12日にオープンした ダ・マルシェ愛別店
(ダ・マルシェ1号店、道北アークス)



2015年3月26日にオープンした ビッグハウス矢巾店(ベルプラス)

株式会社アークス

代表取締役社長 横山 清

2016年2月期 第2四半期業績サマリー

2016年2月期 業績予想

- (1) 損益計算書
- (2) 損益計算書(ベルプラスを除く)
- (3) 主要子会社の状況
- (4) 貸借対照表
- (5) 2016年2月期 業績予想

株式会社アークス
取締役常務執行役員
古川 公一

(1) 損益計算書

Always Rising Community Service

売上高、経常利益は過去最高。増収増益、予算比も堅調

	金額	前年差	前年比	予算差	予算比
売上高	2,517.5 億円	234.4 億円	110.3 %	△2.4 億円	99.9 %
営業利益	69.2 億円	4.0 億円	106.3 %	2.2 億円	103.4 %
経常利益	76.5 億円	0.0 億円	100.1 %	0.5 億円	100.7 %
四半期純利益	43.3 億円	1.3 億円	103.2 %	7.3 億円	120.4 %

●売上高

- ✓既存店売上高・前年比は、ほぼ前年をクリア(99.9%)
駆け込み需要反動の3月(89.3%)、悪天候の6月(97.9%)を除く4カ月は好調:4月107.8%、5月105.0%、7月101.3%、8月100.4%
- ✓第2四半期累計の客数は対前年101.2%と上昇、買い上げ点数に課題
客単価(98.7%)は下落傾向。一人当り買上点数は98.1%、1点単価は100.6%

●営業利益・経常利益

- ✓売上総利益は、予算差△8.8億円(予算比98.6%)、総利益率予算差は△0.3pt
生鮮食品は相場上昇等により予算差△0.5pt、価格の見直し等を行った一般食品は、ほぼ前年同水準(△0.1pt)
- ✓販管費は予算差△11.1億円(予算比98.0%)、販管费率予算差は△0.4pt
LED化推進等による水道光熱費削減(予算比89.8%)、投資計画見直しによる不動産関連費用の削減(予算差△1.9億円)

(2) 損益計算書(ベルプラスを除く)

Always Rising Community Service

営業利益段階で微減益だが、ほぼ予算通りに進捗

	金額	前年差	前年比	予算差	予算比
売上高	2,300.7 億円	17.5 億円	100.8 %	0.3 億円	100.0 %
営業利益	65.1 億円	△0.0 億円	99.9 %	1.5 億円	102.4 %
経常利益	71.3 億円	△5.1 億円	93.3 %	△0.1 億円	99.8 %
四半期純利益	40.4 億円	△1.5 億円	96.4 %	7.4 億円	122.7 %

●売上高

✓ユニバース、道南ラルズの前年比は夫々103.9%、108.2%と好調。ジョイスも103.6%と回復

●営業利益・経常利益

✓売上総利益は前年差+4.5億円(前年比100.8%)、総利益率は+0.1pt改善

✓販管費は、前年差+4.6億円(前年比101.0%)、販管費率は前年同水準(±0.0pt)

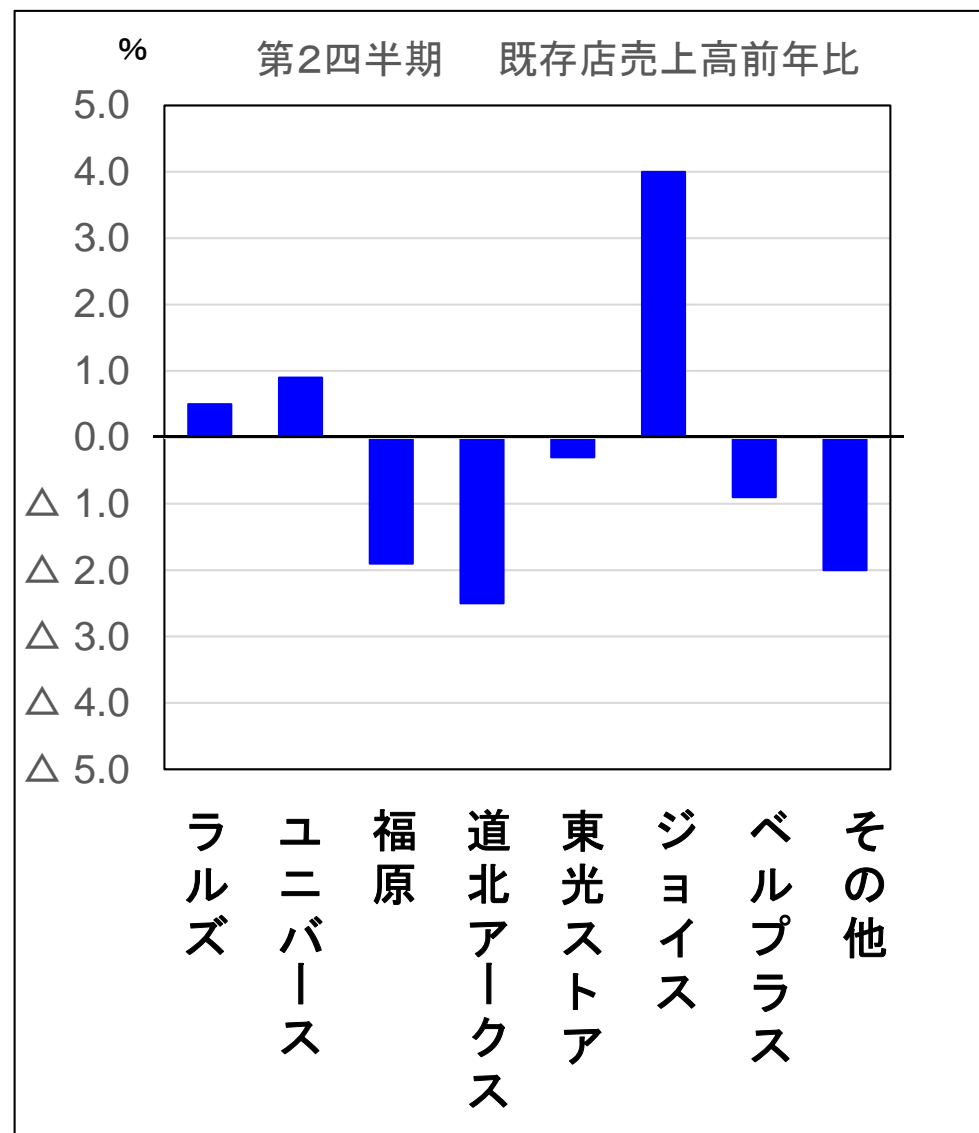
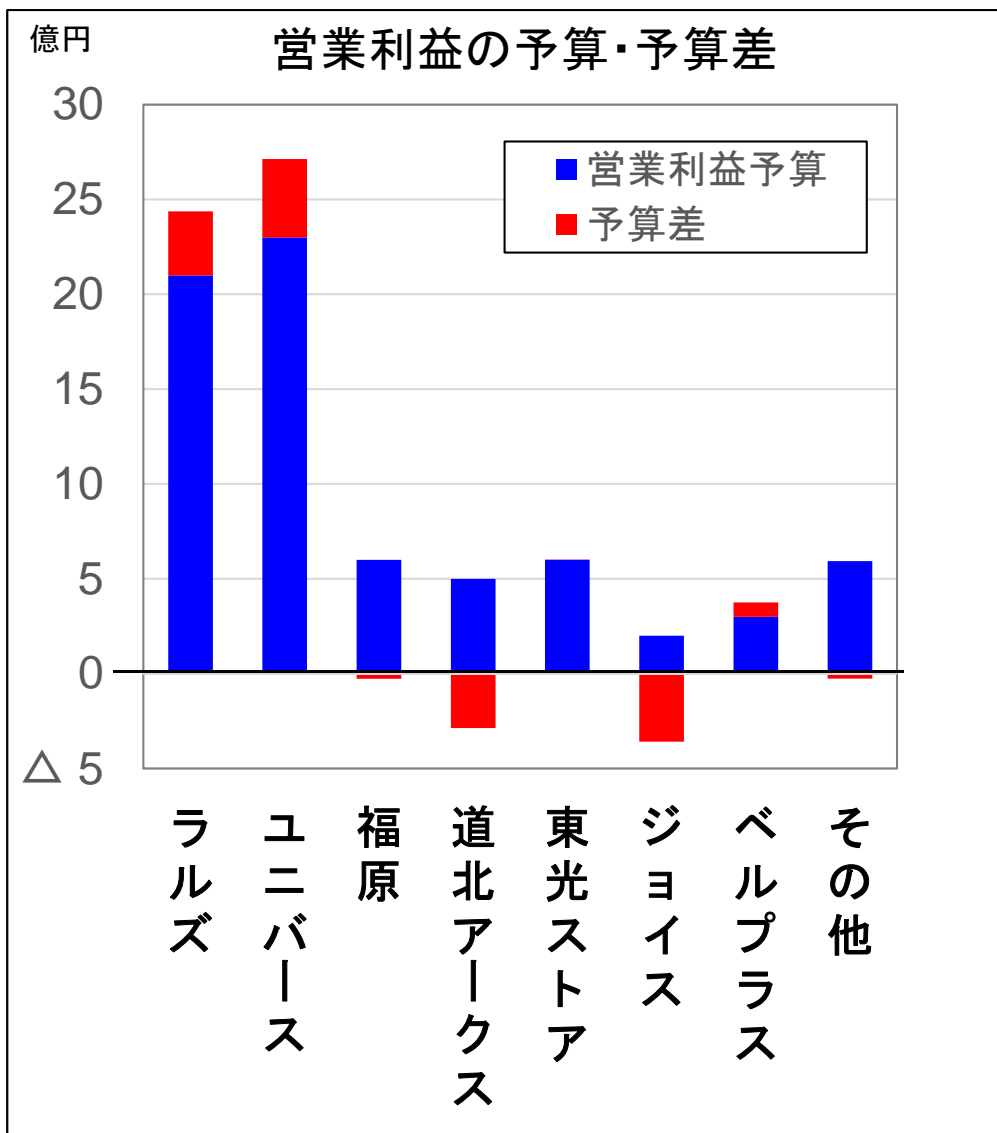
第1四半期に一過性特殊要因あり(「ちとせモール」不動産取得税 1.6億円、ポイント引当金繰入額の追加計上1.5億円)

✓経常利益は前年特殊要因の反動で減益ながら、同要因を除くと前年並み

前年特殊要因:ラルズ営業外収益4.8億円(貸倒引当金(札幌店の預託敷金)の戻入益3.6億円等)

(3) 主要子会社の状況

Always Rising Community Service



(4) 貸借対照表

	実績	前期末差	前期末比
総資産	2,056 億円	43 億円	102.2 %
純資産	1,210 億円	16 億円	101.4 %
自己資本比率	58.3 %	△0.4 pt	—
有利子負債	106 億円	△27 億円	79.3 %

●現金及び現金同等物は前期末より35.7億円増加し、368億円

- ✓ 前期2Q末320億円 → 前期末332億円 → 今期2Q末368億円
- ✓ 株主還元、設備投資、M&A、内部留保へ充当

●株価、時価総額

- ✓ 株価
前期2Q末 2,200円 → 前期(2015/2)末 2,455円 → 今期2Q末 2,394円 → 直近(10/9)2,319円

- ✓ 時価総額
前期2Q末1,223億円 → 前期(2015/2)末1,390億円 → 今期2Q末1,356億円 → 直近(10/9)1,313億円

(5) 2016年2月期 業績予想



Always Rising Community Service

売上高5,000億円突破に向けて

	2Q累計	下期		通期		
	実績	当期予算	前年実績 (※)	予算	2Q累計実績 +下期予算	2Q累計実績 +前年下期
売上高	2,517 億円	2,510 億円	2,419 億円	5,030 億円	5,027 億円	4,937 億円
売上総利益	604 億円	620 億円	597 億円	1,234 億円	1,225 億円	1,202 億円
販管費	535 億円	547 億円	※ 528 億円	1,094 億円	1,083 億円	※ 1,064 億円
営業利益	69 億円	73 億円	※ 69 億円	140 億円	142 億円	※ 138 億円
経常利益	76 億円	81 億円	※ 76 億円	157 億円	157 億円	※ 153 億円

※ 前年の下期実績より特殊要因を控除し、その分を各利益に加算しております。
 (ポイント引当金繰入額: 第3四半期 営業外費用3億円、第4四半期 販管費7億円)

アークスグループの取り組み

(1) 事業環境①

(2) 事業環境②

(3) アークスグループの取り組み

(4) 新たな成長を目指すアークス

株式会社アークス

代表取締役社長 横山 清

(1) 事業環境①

● 業界動向

- ✓ **ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス設立** (2015年3月2日)
純粋持ち株会社を中心とする企業統合
- ✓ **ダイエーの北海道撤退** (2015年9月1日)
イオングループが道内16店舗を継承
- ✓ **いちまるのスーパーマーケット事業をマックスバリュが継承** (2015年10月1日)
帯広エリアの14店舗
- ✓ **GMSが大量閉店を発表**
- ✓ **原材料価格の上昇** 北海道産豚肉17%、鶏肉5%、パン2%前後、ソース8%前後

(2) 事業環境②



Always Rising Community Service

● 地方の消費環境...まだら模様

- ✓ **実質賃金の伸び悩み** 北海道は5月から3カ月連続で前年同月比マイナス
- ✓ **大都市と地方の景況感・消費環境の差**
物価上昇への不安感
- ✓ **ガソリン代、灯油は安値傾向** 道内ガソリン代は132円(前年比80%)、灯油1,353円/18L(前年比71%)
- ✓ **前年出店したディスカウントストア周辺における低価格競争の玉突き**
特に地方(釧路、北見など)
- ✓ **競合他社(ディスカウントストア)の退店**
退店跡に東光ストアが居抜きで移転出店(11月予定)

(3) アークスグループの取り組み



Always Rising Community Service

<営業面>

✓設備投資の通期計画は108億円(前年差+20億円)

✓新店

第2四半期まで 道北アークスの小型店(ダ・マルシェ)3店、
ベルプラス2店、東光ストア1店

(下期:道北アークスの小型店1店、ユニバース1店、移転新築2店)

✓各社の販促方法の見直し

北海道内合同のTVCM、共同販促の強化、
競争力のある価格政策

✓アークスRARAカードの会員数は260万人を突破

✓外国人技能実習制度の活用

ミャンマーから24名受入予定



11月中旬オープン予定 スーパーアークス七飯店

ARCS GROUP RALSE
生活防衛価 26日限り 10倍
スーパープライス1000
TVCM 放映中
納豆 1割引
食パン 1割引
235円(253円) 175円(189円) 275円(297円) 100円(109円) 118円(127円)

(4) 新たな成長を目指すアークス

<1兆円体制に向けた体制強化>

✓1961年設立以来の連続増収 (決算期変更のあった1966年2月期を除く)

✓グループシナジーの追求

- 11月に役員合宿研修を開催(青森県八戸市にて)
- システム統合基盤構築プロジェクトの推進

スーパーマーケット業界をリードする最先端の統合基盤を構築

✓グループ内組織再編 ジョイス・ベルプラス、道東ラルズ・篠原商店

- 来年3月統合に向けて準備を推進

✓来期、積極的なM&Aへ

<地方創生へ資する取り組み継続>

✓スーパーアークス室蘭中央店の実験継続

✓青函圏の活性化 2016年3月26日 北海道新幹線開業